

平成26年度 文部科学省委託事業
発達障害の可能性のある児童生徒に対する早期支援・教職員の専門性向上事業
(発達障害に関する教職員育成プログラム開発事業)

フォーラム「発達障害児の支援を考える」

日 時 2014年9月27日(土) 13:00~16:30 [開場/12:30]

場 所 愛知県産業労働センター ウィンクあいち 1204会議室

参加費 無料

申込み FAX [申込締切:2014年9月22日(月)] ※申込書式は裏面

主 催 国立大学法人愛知教育大学

趣 旨 発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする子どもたちへの就学前の支援及び学校教育の支援の現状を踏まえ、保護者・支援者が協働して就労支援につなげていく支援の在り方及び支援者養成の在り方を協議します。

プログラム

13:00~13:50 【 報告 】

テーマ 「通常の学級と通級指導教室の連携による発達障害児の支援」

報告者 愛知教育大学教授 都築 繁幸 先生

13:50~14:00 【 休憩 】

14:00~16:30 【 講演 】

テーマ 「発達障害児の医療・教育・福祉の最前線」

講演者 豊田市福祉事業団副理事長, 豊田市こども発達センター長
児童精神科医 高橋 脩 先生

[会場案内]

愛知県産業労働センター ウィンクあいち
(JR名古屋駅桜通口) 1204会議室

〒450-0002 愛知県名古屋市市中村区名駅4丁目4-38

交通のご案内 JR名古屋駅桜通口から
ミッドランドスクエア方面 徒歩5分
ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分



発達障害の可能性のある児童生徒に対する早期支援・教職員の専門性向上事業
(発達障害に関する教職員育成プログラム開発事業) について

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課

小・中学校の通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒は、6.5%程度の割合で在籍しており、すべての学校・学級において、これらの児童生徒に対する支援が、喫緊の課題となっています。発達障害のある児童生徒への支援にあたっては、教員一人一人が、発達障害に関する正しい知識を習得するとともに、児童生徒への適切な指導や、保護者等に対して十分な説明を行い理解を得る必要があります。また、各学校において、発達障害に関する支援の中核となる高度な専門性を有する教員の存在も重要です。そのため、教員に発達障害に関する正しい理解を図るための理解推進拠点事業を実施するとともに、発達障害に関する専門的・実践的知識を有する教職員を育成するためのプログラム開発を行います。

FAXでお申し込みください。[申込締切：2014年9月22日(月)]

ふりがな			
ご芳名			
ご住所 〒	都・道・府・県	市・郡	
	区	町	
性別	男 ・ 女		
ご職業	事業所／機関／団体名：		
電話番号	()	—	FAX () —
E-mail		@	

[申し込みに係る注意事項]

申込み順に受け付け、定員(80名)になりましたら申し込みを締め切ります。定員に達した時点で、本学のホームページ(<http://www.aichi-edu.ac.jp/>)に掲示しますので、ご確認下さい。

お問い合わせ窓口



国立大学法人

愛知教育大学

FAX: 0566-95-0035

教育創造開発機構運営課

〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1

TEL: 0566-26-2417

※支援が必要な方は要望される内容を別途、左記までお電話下さい。

※ご登録いただいた個人情報については、国立大学法人愛知教育大学個人情報保護規定に基づき適正に管理します。